

## 地方自治法施行 60 周年記念貨幣(和歌山県)の表面図柄の説明

### ①千円銀貨幣(表面)(1.5倍/原寸)

#### 『高野山 壇上加藍』



○高野山 壇上加藍をデザインしています。

※高野山：816年(弘仁七年)に弘法大師・空海が開いた山岳霊場で、平成27年に開創1200年を迎える。2004年(平成16年)に「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部としてユネスコの世界遺産(文化遺産)に登録された。

※壇上加藍：空海が高野山を開創した際に最初に整備した場所とされ、根本大塔(こんぼんだいとう)を中心とした壇上加藍の風景は、高野山を代表する風景となっている。1977年(昭和52年)に金剛峯寺境内の一部「加藍地区」として国の史跡に指定されており、根本大塔、金堂などが建ち並ぶ境内は、日本で最初の本格的な密教加藍となっている。

### ②五百円バイカラー・クラッド貨幣(表面)(2倍/原寸)

#### 『那智の滝』



○那智の滝をデザインしています。

※那智の滝：高さ133mの垂直に切り立った岩肌を落下する落差日本一の名瀑であり、1972年(昭和47年)に国の名勝に指定されている。背後に広がる那智原始林と共に、「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部として世界遺産に登録されており、手前に位置する三重の塔との美しい調和は、熊野三山を代表する風景となっている。